

偶然か、必然か、三条にたどり着き、パンク迄は30分位で行けます。息子は自然な流れで、吉田商業・自転車部へ。それで最近はパンク練習をよく見に行きます。自分の子ですから将来はプロにと、夢には思ってますが、なれるとは思ってません。只間違ってと言う事もあるので、頑張ってます。見てて羨やましい事が沢山あります。先、若さ、これは可能性へと連がります。出来が悪いなりに、他の部員の尻を見ながら必死に喰らいつこうとする黒色の腕、足。声も出ない程の荒い呼吸、皆それぞれにそのレベルでもがきあう可能性の一団、今の自分にはとても真似のできない、でも自分もあの才頃であればなどと思う羨望感。いつ迄見ても飽きないエネルギーの加速。無駄な努力かも知れないが、良い経験になるだろう無駄。確かに部員は面と向かってクラスメート等に言われる事があるそうです。そんな頑張りして馬鹿じゃねーかと。でも少なくとも、今しか出来ない事をする、それも普通じゃない様な頑張りを、これで十分だと思って息子と朝晩、車中でじゃれ合ってます。今のところは、ギャンブルに関わっている訳ではないので、純粹に只、黙々とパンクを前へ前へと進む若い人達の向上心、闘争心、その可能性、まったく見ていると手拍の付いた自分が恥かしくなる様な汗の世界で、見る度に羨やましく思います。

追記、先頃インターハイ予選を短パンで見ていたら声を掛けられました。お父さんも若い頃はプロだったんですか？と、短足ですが自分の足の太さは知る人ぞ知るところです。



9月19日例会：ガバナー公式訪問（夫人同伴歓迎会）13:00点鐘

9月26日例会：新入会員卓話 大橋会員・青木会員

10月3日例会：ライラ研修報告会

10月10日例会：「職業奉仕月間」職場訪問 (株)ビジネスセンター

10月17日例会：地区大会報告会

10月24日例会：3RC合同例会18:30点鐘予定 於VIP

10月31日例会：米山月間



三条北ロータリークラブ週報

意識を喚起し— 進んで行動を

例会日 2000. 9. 12
累計 No 671
当年 No 10

国際ロータリー会長 フランクJ. デブリン 第2560地区ガバナー 吉田昭平

会長／山崎勲
幹事／外山晴一
SAA／五十嵐茂

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行 事：「新世代奉仕月間」卓話「足もとを見つめて願うもの」桜井昭様

新入会員入会式 青木省一さん

出 席：本日の出席 55名中 39名

先々週の出席率 53名中 47名 88.63% (前年同期86.54%)

【8月の出席状況:会員数53名 例会数4回 平均出席率82.36% (前年同月88.46%)】

先週のメークアップ：9月6日三条RCへ 中條耕二さん

ゲスト：元三条小学校校長 桜井昭様

ビジター：長岡RCより 飯浜英一さん

三条南RCより 岡村一男さん

会長挨拶：山崎勲



本日は長岡RCより飯浜英一さん、三条南RCより岡村一男さん、ゲストとして三条小学校校長桜井昭さんのご来会をいただきまして、大変有り難うございました。

先日行われた商工会議所ゴルフコンペでは、斎藤会員の奥様が優勝され、小林会員が準優勝。先日行われた北越銀行のコンペでは、柄沢会員が優勝と非常に名誉のある成績を収めいただきました。我が北ロータリークラブのゴルフの実力は他に例を見ないほど上達しております。残念な事には実力ナンバーワン、ナンバーツーと言われていた

実力派の会員の活躍が聞こえてこない事です。ゴルフに年齢は無いと言われていますので、遠慮しないで、各種コンペで頑張って来て下さい。

さる8日には9月29日から10月1日まで開かれるライラ研修の説明会を、当ロイヤルホテルで開きました。第20回ライラ研修を新世代奉仕委員会、ライラ委員会が会長、幹事、長谷川博一さん、西村護さん、ライラ研修に参加される外山工業さんの金子雅俊（さとし）さん、押野見俊祐（しゅ

んすけ)さんから集まってもらってライラの目的、内容を指導いたしました。今年の研修テーマは「見て、聞いて、行動して求めよう感動を！」です。場所は国立妙高少年自然の家で行われます。研修生の二人には長谷川さん、西村さんが同行されます。ご苦労様です。

台風14号の接近により湿った空気が本州付近に流れ込んでおり、北陸付近に停滞する秋雨前線が刺激され、活動が活発になっています。本日も秋雨前線が停滞しているため、雨で雷を伴い強く降る恐れが残っています。東海地方では局地的な大雨に見舞われ河川の氾濫で多くの方が被害を受けております。自然災害の恐ろしさをさまざまと見せつけられました。被災された方々にはお見舞い申し上げます。

15日にシドニー五輪開会式が行われます。日本から多くの選手団、役員などがシドニーに出発しており、日本選手の活躍を期待しております。今回のオリンピックの開会式での南北朝鮮が合同行進を行うと言う快挙が成し遂げられます。南北朝鮮が分断され50年以上経っての事です。これで隣国の平和が一步前進したことになり、非常に喜ばしい事です。

幹事報告：外山幹事

- ・社会奉仕大委員長より ロータリーマーク入りグリーンリボンバッジ送付について
- ・長谷川アシスタントガバナーより I M協力に対する御礼
- ・三条R A Cより 創立30周年記念式典のご案内と協力のお願い（5名登録要請）

日時 平成12年12月9日（土）15:00～

会場 県央地域地場産業振興センター

- ・三条郵便局長より 国際ボランティア貯金三条地区推進協議会理事参画のお願い（例年会長名で協力）

- ・三条市ともしひ会より 「心の健康づくり」講演会のご案内

日時 平成12年9月29日（金）19:00～

会場 三条市中央公民館1階大集会室

- ・携帯電話番号届け出のお願い 携帯電話をお持ちの方で差し支え無い方は至急の際の連絡用として番号をお知らせ下さい。会長、幹事、事務局で保管させて頂きます

委員会報告：

プログラム委員会 10／25（水）に予定しておりました3RC合同例会が10／24（火）に変更になりました

職業奉仕委員会 10／10（火）職業奉仕月間は職場訪問といたします。（株）ビジネスセンター詳細は9／26例会時にご案内致します

親睦活動委員会 19日公式訪問、及びガバナー歓迎会日程の確認

ニコニコボックス： 12日現在累計 236,000円

高校 4.6 中学 9.9 小学20.7

東京の子どもの話は特別かと思っていたら、でもこの調査は全く同じ結果でした。学校への期待も、実際の学校生活も学びから離れているのです。だから騒々しくもあり、教師の話にも耳を傾けようとしないのです。

4 「三条」が子どもの学びを育てる

学ぶということは考える力を身につけることだと思うのです。考える力こそ次世代を見据えた人間の力です。考えることの出来る人間は、新しいものを創り出し、働くことの尊さに気づきます。

三条で生き、生活してきた人々は、伝統の技術や土地、歴史などに学び、考える力を身につけて三条を発展させてきました。そして、考えることを大切に守り続けてきました。それは幼いときから学ぶ環境が身近にあったからです。

三条を学びの対象に据えることが、考える力を育てることになり、オリジナルな三条の人間づくりをめざした教育を実現することになります。

5 民間の力で三条の教育を

三条金物や三条の歴史など学びの対象はと求められながら軌道にのっていません。又「子どもの声は小さく、なおざりにされている」との決断で校舎が大きく変わったのに学びの対象とはなっていないのです。

それは、学びとしていつ、どのようなことを、どのように組み立てるか、計画化が難しいからです。具体的な計画を急ぐ必要があります。

生活も考え方も多様化してあります。今後益々そのスピードは増していくことが考えられます。それに対応するには、学ぶこと、深く考えることが不可欠です。

三条の子どもに幼い時から学びを育てるべきです。新世代に心を寄せる皆様から「三条の教育を切り拓く人間」を育てていただきたいのです。

三条の産業、歴史、風土、まちづくりなど人間教育の宝は山のようにあります。未来を支えるために今、足元を見つめることを願っています。

会員の声：小田登志男会員

前々回はナス漬けの話、前回は亡父の話と、会員の声への寄稿も、これで三度目となりました。今週は週報には少し、不適当かも知れませんが、バンク（競輪場）の話を書いてみます。決してギャンブルの必勝法ではありませんので、御期待には添へませんが。御存知の様に、自分は川崎市で仕事をして居ました。近くに川崎競輪場があり子供が小さい時分、時々散歩がてら子供を連れて場内へブランリと練習風景を見物に。場内ですと車の往来もなく子供も少々放って好きな事をして遊べるので割合と公園などより気楽なんです。

ついでに子供には（当時2～3歳でした）お前も大きくなったらあ々言う風になるんだよと、プロになる固定観念を形成してと。